



宮崎県立児湯るぴなす支援学校



所在地：〒889-1401 宮崎県児湯郡新富町大字日置 1297 番地

電話番号：(0983) 33-4207 FAX 番号：(0983) 33-5642

ホームページ：<http://cms.miyazaki-c.ed.jp/9940/htdocs/>

1 在籍者数、学級数（平成29年5月1日現在）

	小学部 学級数：9	中学部 学級数：7	高等部 学級数：6	訪問教育学級 学級数：9			総計
				小学部	中学部	高等部	
男	23	10	21	2	0	9	65
女	5	8	4	1	0	11	29
計	28	18	25	3	0	20	94

2 学校の概要

本校は、昭和54年4月に、県立富養園に入院していた情緒障がいのある児童生徒を教育する病弱養護学校として開設され、長い間「病弱教育」に携わってきましたが、平成22年度から「知的障がい教育・肢体不自由教育特別支援学校」へと移行しました。平成25年度から、知的障がいのある生徒を対象とした高等部が新設され、自校給食も始まりました。

また、西都・児湯地区唯一の特別支援学校としてセンター的な役割を担うため、チーフコーディネーターを中心に地域の幼稚園や保育園、小・中・高等学校の職員を対象とした各種の研修会を開いたり、巡回相談を行ったりしています。

3 教育目標

主体的・積極的な自立や社会参加の基盤となる「生きる力」を培い、豊かな人間関係を築くことができる心身ともに調和のとれた人間の育成を図ることを学校の目標としています。児童生徒の「輝く瞳、はじける笑顔」を大切にし、児童生徒が共生社会の一員としてそれぞれに自分らしく「自立すること」を目指し、一人一人の障がいの特性と心身の発達に応じたきめ細かい支援、指導を行います。

4 各学部の紹介

(1) 小学部

小学部は、障がいによる学習上又は生活上の困難を改善・克服するための学習（自立活動）を基盤に、一人一人の実態に応じた教育を進めています。児童の障がい特性や興味・関心、保護者との個別面談等をもとに指導計画を立て、目的に応じて個別、グループ、学部全体で学習を行っています。



【運動会】

(2) 中学部

中学部は、様々な生活体験学習を通して、社会生活に必要なスキルを高めることを目指して学習を進めています。生活に必要な国語や数学などの教科別学習、就労を目指した作業学習にも取り組んでいます。また、学校行事や日々の中で、集団と個の学習グループを編制することで、自主性や持続して頑張る力、友達と協力し合う力を育てています。



【校外学習】

(3) 高等部

高等部は、通常学級と重複障がい学級の2種類の学級があり、それぞれに応じた教育課程があります。通常学級は単一障がい（知的障がいのみ）の生徒を対象とした学級であり、卒業後の生活や就労、余暇の充実を目指した授業が主となります。重複障がい学級は2つ以上の障がい（知的障がいと肢体不自由など）のある生徒を対象とした学級であり、基本的な生活習慣の確立や健康の保持増進、余暇の充実など健康で豊かな生活を送ることを目指した授業が主となります。



【作業学習】

(4) 訪問教育学級

体調によって通学が困難な児童生徒に対して、学校から家庭や病院を訪問して授業を行っています。児童生徒の全人的な発達を促すため運動機能、感覚機能、コミュニケーション能力等の向上を図る自立活動を主に指導しています。



【訪問教育学級入学式】

5 卒業生の進路先

高等部が開設され5年目となり、昨年度は2回目の卒業生8名を送り出しました。進路先は県内企業就職3名、能力開発校1名、福祉サービス施設5名でした。進路指導部を中心に進路先開拓や進路学習を進めながら子どもたちの夢実現に向け取り組んでいます。